

2016年2月16日

報道関係各位

認定特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構・コンボ  
日本イーライリリー株式会社  
EL16-06

## 「第12回精神障害者自立支援活動賞(リリー賞)」受賞者決定!

「当事者部門」、「支援者部門」の2部門で2名2団体が受賞

### 2016年3月11日(金) 表彰式&セミナー 開催

自身のひきこもり経験を綴った著書を出版した山田ルイ 53 世(髭男爵)さんがプレゼンターとして登場

～セミナーも同時開催!! テーマは「精神科医療の『見える化』研究」～

認定特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構・コンボ(事務局:千葉県市川市、以下「コンボ」)は、「第12回 精神障害者自立支援活動賞(通称:リリー賞)ーひとりひとりの輝くあしたへー」を募集し、59件の応募の中から、選考委員会により、特に優れた活動を行っている当事者部門2名、支援者部門2団体を決定いたしました。2016年3月11日(金)開催の表彰式にて、受賞者に盾と副賞を授与いたします。

プレゼンターには昨年、自身のひきこもり経験をまとめた著書を出版した漫才コンビ・髭男爵の山田ルイ 53 世さんをお迎えします。同時開催するセミナーでは、国立精神・神経医療研究センターの「精神科医療の『見える化』研究」を取り上げます。全国の病院から、個人情報を除いた診療データの一部を毎月収集してコンピューターで分析し、結果を各病院に毎月返すことで、各病院の良い事例を共有(見える化)し、よりよい医療を実現するシステムをつくるという「見える化」の研究について、プロジェクトの代表を務める同センター 精神保健計画研究部部長 山之内 芳雄先生から、詳細や期待されることについてお伺いします。

つきましては、「リリー賞」表彰式およびセミナーの告知活動へのご協力をお願いするとともに、当日の取材についてご案内申し上げます。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

### 「第12回精神障害者自立支援活動賞(リリー賞)」受賞者

＜当事者部門＞ 副賞100万円

**広島県 大江 祥博 さん** 統合失調症の体験を語り、精神障害者の就労支援や自費出版を通じてピアサポートの普及に貢献

**兵庫県 笠原 健(詩人 artist けんぼー) さん** 統合失調症等を乗り越え、作業療法士の経験を活かしピアサポーターとして働きながら、アートで社会とつながる路上詩人

＜支援者部門＞ 副賞50万円

**埼玉県 NPO 法人 ぶるすあるは** 精神疾患を抱えた親とその子どもを絵本や情報サイトの製作で応援

**大阪府 認定 NPO 法人 大阪精神医療人権センター** 患者の声に耳を傾ける、電話相談・面会・病院訪問などを30年にわたり実施

### ＜精神障害者自立支援活動賞(通称:リリー賞)＞

「リリー賞」は、精神障害者の社会参加や地域社会での自立を促す活動を行っている当事者・当事者団体を表彰する賞として、2004年に設立されました。第9回より「当事者部門」に加えて「支援者部門」を設立し、医療、福祉だけでなく、地域コミュニティ、教育など、さまざまな分野・立場で、精神障害者の社会参加・自立を支援する個人やグループ・団体を対象としています。この表彰を通じて、精神障害者の社会参加・自立を支援する独自性のある優れた活動を社会へ広く紹介し、統合失調症をはじめとする精神疾患に対する正しい理解を深める一助となることを目的としています。

#### ■一般からのお問合せ先:

認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構(コンボ)・リリー賞事務局  
TEL:047-320-3870/FAX:047-320-3871  
〒272-0031 千葉県市川市平田 3-5-1 トノックスビル 2F

#### ■報道関係者からのお問合せ先:

広報代理店 (株)トークス  
TEL:03-3261-7715/FAX:03-3261-7174 担当:佐野、黒崎

## 第 12 回精神障害者自立支援活動賞(リリー賞) 表彰式・セミナー 開催概要

日 時: 2016 年 3 月 11 日(金) 13:00~16:30 (受付開始 12:30)

場 所: ベルサール八重洲 2 階 「A・B・C 会議室」  
(東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2 階  
TEL:03-3548-3770)

主 催: 認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構(コンボ)

協 賛: 日本イーライリリー株式会社

後 援: 健康日本 21 推進フォーラム、日本精神保健福祉連盟、全国精神保健福祉連絡協議会、全国精神保健福祉相談員会、日本精神科看護協会、日本精神保健福祉士協会、NPO 法人 POTA、日本精神神経科診療所協会、全国精神障害者地域生活支援協議会、全国精神障害者就労支援事業所連合会、全国精神保健福祉会連合会、全国精神障害者団体連合会

プログラム: **・13:00~ リリー賞表彰式 & 受賞者の活動紹介**

プレゼンター) 山田ルイ 53 世(髭男爵)

**・14:00~ 『こころの元気+セミナー』**

●精神科医療の「見える化」研究 病状改善につながる入院医療を探る

山之内 芳雄(国立精神・神経医療研究センター 精神保健計画研究部部长)

司会) 宇田川 健 (認定 NPO 法人地域精神保健福祉機構共同代表理事)

参加費: 無料 (要事前申込)

定 員: 150 名

申込方法: ①氏名 ②郵便番号・住所 ③メールアドレス ④電話番号 ⑤お立場(当事者、家族、福祉関係者、医療関係者、行政、その他) ⑥同伴者氏名(複数で参加の場合)を記入の上、WEB・FAX・ハガキで、下記まで申込。先着順で「参加券」を送付。

申込締切: **2016 年 3 月 3 日(木)必着**

※事前申込なしの当日参加はできません。希望者多数の場合はお断りをする場合があります。

申 込 先: コンボ リリー賞係宛

(W E B) <http://eventregist.com/e/lilly12>

(F A X) 047-320-3871

(ハガキ) 〒272-0031 市川市平田 3-5-1-2F コンボ・リリー賞係

### 山田ルイ 53 世(髭男爵)さん プロフィール

漫才コンビ「髭男爵」の主にツッコミ担当。

中学 2 年の頃より 20 才頃までひきこもりとなる。その体験を『ヒキコモリ漂流記』(マガジンハウス;2015 年 8 月)にて発表。

「髭男爵 山田ルイ 53 世のルネッサンスラジオ」(文化放送)パーソナリティー、ほか、多方面にて活躍中。



## <「第12回精神障害者自立支援活動賞(リリー賞)」応募・選考 について>

■募集期間 2015年9月1日～12月31日

■応募件数 当事者部門 35件  
支援者部門 24件

### ■選考

選考は、「当事者部門」については①当事者を主体とした取り組みであること、②独自性、③社会・医療・保健福祉へのインパクト、「支援者部門」については①独自性、②社会・医療・保健福祉へのインパクト、③将来性の3点をそれぞれ主な選考基準として、以下8名の選考委員により2016年1月30日(土)に行われました。

#### 【選考委員】(敬称略)

高橋清久 (公益財団法人精神・神経科学振興財団理事長)  
佐藤光源 (東北大学名誉教授/こだまホスピタル特別顧問)  
中村純 (産業医科大学名誉教授/特定医療法人北九州病院北九州古賀病院院長)  
寺谷隆子 (社会福祉法人JHC板橋会理事長/山梨県立大学人間福祉学部特任教授)  
藤野英明 (コンボ理事/横須賀市議会議員)  
大島巖 (コンボ代表理事/日本社会事業大学学長)  
伊藤順一郎 (コンボ共同代表/メンタルヘルス診療所しっぽふぁーれ)  
宇田川健 (コンボ共同代表)

#### **認定特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構・コンボ(Community Mental Health & Welfare Bonding Organization)について**

「精神障害をもつ人たちが主体的に生きて行くことができる社会の仕組みづくり」を目的とし、平成19年2月に設立したNPO法人です。「当事者の視点」を活動の主眼に据え、当事者、家族および専門職を対象とした情報提供や、ACT・家族心理教育・就労支援など科学的根拠にもとづくプログラムの実践および普及活動、そして、地域精神保健福祉の発展に資する活動などを主に行っています。

#### **日本イーライリリーについて**

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症(AD/HD)、がん(非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫、胃がん)、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチ、乾癬などの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。http://www.lilly.co.jp